

## デジタルPDメーター PD-82Ⅱ

### ＊ ＊ 【形状、構造及び原理等】



#### １．構成 ＊ ＊

|           |   |
|-----------|---|
| 本体        | １ |
| 単３アルカリ乾電池 | ４ |
| 本体カバー     | １ |
| 取扱説明書     | １ |

#### ２．体に接触する部分の組成

鼻あて： アクリロニトリルブタジエンゴム  
額あて： ステンレス鋼

#### ３．電氣的定格

電源電圧・周波数 DC6V（単３アルカリ乾電池４本）  
電源入力 30mW

#### ４．機器の分類

電撃に対する保護の形式 内部電源機器  
電撃に対する保護の程度 B形装着部

#### ５．寸法及び質量

寸法： 150mm（W）×254mm（D）×55mm（H）  
質量： 690g

#### ６．電磁適合性

IEC60601-1-2 Ed. 4.0:2014 適合 ＊

#### ７．動作原理

被検者に本器の左右窓から内部の固視灯を注視させ、検査者はリニアポジションセンサーに連結された指針を被検者の瞳孔中心（輝点）に合わせることで、中心から左右の瞳孔間の距離に相当するセンサー値を得る。この値をマイクロコンピュータにより演算し、距離（mm）に換算し、中心から右及び左の距離をそれぞれ表示する。また、左右の合算値を同時に計算し、表示する。

#### ８．使用環境条件 ＊ ＊

|      |                |
|------|----------------|
| 温度範囲 | +10℃～+35℃      |
| 湿度範囲 | 30%～90%        |
| 気圧範囲 | 800hPa～1060hPa |
| 衝撃   | 10g/6ms        |

### 【使用目的又は効果】

処方レンズを適切に装着するために両眼間の距離を測定する機器

### ＊ ＊ 【使用方法等】

#### １．使用方法

- 注視点レバーを回して、距離を∞に合わせる。近見時のPDを測定するときは、その距離に応じて注視距離目盛り（単位：cm）を合わせる。
- 本体を持って、被検者の額と鼻に、額当アームと鼻当てパッドを軽く当てる。
- 左手にて、電源スイッチを押す。
- 被検者に本体内部で小さく輝く固視灯（LED）の中心を注視するように指示する。
- 被検者の瞳孔上に輝点が見えるので、PDつまみを左右にスライドさせて輝点の上にPD指針を合致させる。（左右を別々に合わせる）
- 測定結果を読み取る。  
R目盛は、鼻中心から右眼瞳孔までの距離（単位：mm）であり、L目盛は、左眼の同様のものを表す。  
中央の目盛は、両目の瞳孔間距離（単位：mm）を表す。
- 本器は、MAINスイッチがONの状態でも、操作完了後１分で自動的にスイッチが切れる機能を備えている。
- 本体底部にある遮蔽板レバーを切り換えることにより、片眼が遮蔽されるので、斜位の有無の確認が行える。
- 検者が「眼鏡（多焦点レンズ）」を装着していたときに、注視距離「∞」において「視度切り換えレバー」を切り換えると、眼鏡を装着したまま瞳孔を観察することが可能。
- 注視点距離測定∞において、PD/LDスイッチをLDに切り換え、本器を被検者の側面に当て固定されたガイドマークが角膜の頂点に接して見えるようにし、検査者はPDつまみをスライドさせ、PD指針がレンズの頂点と一致するようにする。  
この時のデジタル表示からレンズの厚さを引くと、角膜頂点とレンズ間の距離がえられる。

### 【使用上の注意】

#### 1. その他の注意 \*\*

- (1) 使用時及び移動時に落下させないように注意すること。
- (2) 被検者と接触する部分は、常に清潔にしておくこと。

#### 2. 廃棄

装置を廃棄する場合は、廃棄、リサイクルに関する自治体の条例に従うこと。

### \*\* 【保管方法及び有効期間等】

#### 1. 保管環境条件

|      |                |
|------|----------------|
| 温度範囲 | －１０℃～＋５５℃      |
| 湿度範囲 | １０％～９５％        |
| 気圧範囲 | ７００hPa～１０６０hPa |

#### 2. 貯蔵・保管

- (1) 気圧・温度・湿度・風通し・日光・ほこり・塩分等を含んだ空気等により悪影響の生ずる恐れのない場所、及び水のかからない場所に保管すること。 \*\*
- (2) 化学薬品の保管場所等には保管しないこと。
- (3) 保管する場合は、電池を取り外しておくこと。

#### 3. 耐用期間 \*\*

正規の保守点検を行った場合に限り、納入されたときから１０年(自己認証(当社データ)による) \*\*

### 【保守・点検に係る事項】

- (1) 故障した時は勝手にいじらず、修理については販売業者又は製造販売元に連絡のこと。
- (2) しばらく使用しなかった機器を再使用するときは、使用前に必ずPD60mm内部チェックを実施すること。
- (3) 表面の汚れがひどいときには、少量の水を浸したガーゼ等で拭くこと。シンナーなどの有機溶剤は表面を侵すので使用しないこと。
- (4) 電池の交換方法
  - 1) 本器前下面の両端（２ヶ所）にある蓋表面のレット部分を下方に押しながらずらすと、電池が現れる。電池ボックス内部から電池を取り出し、新しい電池と交換する。
  - 2) 電池ボックスに挿入の際は、ボックス内面の（＋）（－）の表示に合わせ、正しくセットすること。
  - 3) 電池挿入後は、蓋を正しく装着すること。  
（注意）電池は必ず４本とも交換すること。
- (5) 被検者が接触する額あて及び鼻あてが汚れたときは、アルコールを含ませた柔らかい布で拭き取ること。 \*\*

### \*\* 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

|        |                |
|--------|----------------|
| 製造販売業者 | 株式会社 東和        |
| 住所     | 長野県中野市中野１６９８－２ |
| 電話番号   | ０２６９－２２－５１８１   |

[販売業者（販売店）]